

## デルフィニウム

花言葉 清明／あなたは幸福をふりまく

WEEKEND  
FLOWERシンプルに飾って  
海や空を感じる夏のインテリアに

## プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花の色が抜けていないもの、花弁が散っていないものを選びましょう。
- 特に水を好む花なので、花器の水は多めに入れましょう。
- エチレンガスが苦手なので、果物やタバコの煙を近づけないようにしましょう(レモンやライムなど柑橘系、ブドウ類は大丈夫です)。
- 切り花栄養剤を使うと、鮮やかなブルーを長く楽しめます。

## お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①デルフィニウムの下葉を取り除き、葉が水に浸からないようにします。
- ②デルフィニウムを数本まとめ、花の長さを生かしてすっと立てるようにいけます。左右に広がりすぎないよう、口が細めの器を選ぶとよいでしょう。
- ③丈の長いデルフィニウム、まずはシンプルにいけるのがおすすめ。同じデルフィニウムの色違いを混ぜてグラデーションを楽しむのも素敵です。足元に別の器で同系色の花をあしらって空間内のバランスをとってもよいでしょう。

## 澄みわたるブルー、青い花の代名詞

語源はギリシャ語でイルカ(ドルフィン)を意味する Delphis。長尺でゴージャスな花をつけるタイプや、透明感あふれるスプレー咲きなど品種もさまざま。夏場は主に北海道や長野など高冷地産が出回ります。画像の「トリック」シリーズは、すっきりした一重系の花とニュアンスのある少し渋めの色合いで注目されています。



## デルフィニウム

花言葉 清明／あなたは幸福をふりまく

WEEKEND  
FLOWERシンプルに飾って  
海や空を感じる夏のインテリアに

## プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花の色が抜けていないもの、花弁が散っていないものを選びましょう。
- 特に水を好む花なので、花器の水は多めに入れましょう。
- エチレンガスが苦手なので、果物やタバコの煙を近づけないようにしましょう(レモンやライムなど柑橘系、ブドウ類は大丈夫です)。
- 切り花栄養剤を使うと、鮮やかなブルーを長く楽しめます。

## お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①デルフィニウムの下葉を取り除き、葉が水に浸からないようにします。
- ②デルフィニウムを数本まとめ、花の長さを生かしてすっと立てるようにいけます。左右に広がりすぎないよう、口が細めの器を選ぶとよいでしょう。
- ③丈の長いデルフィニウム、まずはシンプルにいけるのがおすすめ。同じデルフィニウムの色違いを混ぜてグラデーションを楽しむのも素敵です。足元に別の器で同系色の花をあしらって空間内のバランスをとってもよいでしょう。

## 澄みわたるブルー、青い花の代名詞

語源はギリシャ語でイルカ(ドルフィン)を意味する Delphis。長尺でゴージャスな花をつけるタイプや、透明感あふれるスプレー咲きなど品種もさまざま。夏場は主に北海道や長野など高冷地産が出回ります。画像の「トリック」シリーズは、すっきりした一重系の花とニュアンスのある少し渋めの色合いで注目されています。



## デルフィニウム

花言葉 清明／あなたは幸福をふりまく

WEEKEND  
FLOWERシンプルに飾って  
海や空を感じる夏のインテリアに

## プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花の色が抜けていないもの、花弁が散っていないものを選びましょう。
- 特に水を好む花なので、花器の水は多めに入れましょう。
- エチレンガスが苦手なので、果物やタバコの煙を近づけないようにしましょう(レモンやライムなど柑橘系、ブドウ類は大丈夫です)。
- 切り花栄養剤を使うと、鮮やかなブルーを長く楽しめます。

## お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①デルフィニウムの下葉を取り除き、葉が水に浸からないようにします。
- ②デルフィニウムを数本まとめ、花の長さを生かしてすっと立てるようにいけます。左右に広がりすぎないよう、口が細めの器を選ぶとよいでしょう。
- ③丈の長いデルフィニウム、まずはシンプルにいけるのがおすすめ。同じデルフィニウムの色違いを混ぜてグラデーションを楽しむのも素敵です。足元に別の器で同系色の花をあしらって空間内のバランスをとってもよいでしょう。

## 澄みわたるブルー、青い花の代名詞

語源はギリシャ語でイルカ(ドルフィン)を意味する Delphis。長尺でゴージャスな花をつけるタイプや、透明感あふれるスプレー咲きなど品種もさまざま。夏場は主に北海道や長野など高冷地産が出回ります。画像の「トリック」シリーズは、すっきりした一重系の花とニュアンスのある少し渋めの色合いで注目されています。



## デルフィニウム

花言葉 清明／あなたは幸福をふりまく

WEEKEND  
FLOWERシンプルに飾って  
海や空を感じる夏のインテリアに

## プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花の色が抜けていないもの、花弁が散っていないものを選びましょう。
- 特に水を好む花なので、花器の水は多めに入れましょう。
- エチレンガスが苦手なので、果物やタバコの煙を近づけないようにしましょう(レモンやライムなど柑橘系、ブドウ類は大丈夫です)。
- 切り花栄養剤を使うと、鮮やかなブルーを長く楽しめます。

## お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①デルフィニウムの下葉を取り除き、葉が水に浸からないようにします。
- ②デルフィニウムを数本まとめ、花の長さを生かしてすっと立てるようにいけます。左右に広がりすぎないよう、口が細めの器を選ぶとよいでしょう。
- ③丈の長いデルフィニウム、まずはシンプルにいけるのがおすすめ。同じデルフィニウムの色違いを混ぜてグラデーションを楽しむのも素敵です。足元に別の器で同系色の花をあしらって空間内のバランスをとってもよいでしょう。

## 澄みわたるブルー、青い花の代名詞

語源はギリシャ語でイルカ(ドルフィン)を意味する Delphis。長尺でゴージャスな花をつけるタイプや、透明感あふれるスプレー咲きなど品種もさまざま。夏場は主に北海道や長野など高冷地産が出回ります。画像の「トリック」シリーズは、すっきりした一重系の花とニュアンスのある少し渋めの色合いで注目されています。



使っている花 ■ デルフィニウム(トリック)、クレマチス(ベルオブウォーキング)

使っている花 ■ デルフィニウム(トリック)、クレマチス(ベルオブウォーキング)